

ご選定に際して

お客様のご要望に最適な機種のご選定・お見積もりをさせていただくために、事前にご使用条件を確認させていただきたく、ご案内申し上げます。誠にお手数ですが、下記の項目にご記入の上、FAXにてご返送くださいますようお願い申し上げます。ご不明の点は弊社までお問い合わせください。

①コンプレッサーの用途は？

- 呼吸器用（空気）
潜水用 陸上呼吸器（救助用など） その他 _____
- 気密試験用
乾燥空気が必要な場合、その露点は？ _____℃
- 不活性ガス回収圧縮用
He Ar N₂ CO₂ その他 _____
- その他 _____

②必要な吐出圧力は？

_____ MPa (Pe) _____ kgf/cm² (Pe) _____ P.S.I. (1Pe)

③必要な吸入圧力は？

(ご記入がない場合は、大気圧とさせていただきます。)

_____ MPa (Pe) _____ kgf/cm² (Pe) _____ P.S.I. (1Pe)

④必要な吐出量は？

(連続的に消費する場合※は必要量の2倍の吐出量をご記入ください。)

_____ ℓ/min _____ m³/h _____ m³/day

※「連続的に消費する」とは、工業製品の気密試験や動力としての消費をいいます。例えば必要なガスの量とコンプレッサーの吐出量が同じ場合、コンプレッサーが休む時間が無くなってしまいます。コンプレッサーが消耗すれば吐出量が下がり、必要なガスの量が供給できなくなりますので、必要なガスの量より2倍程度多く供給できるコンプレッサーをご選定ください。

⑤接続口径は？

(ご記入がない場合は、メーカー標準とさせていただきます。)

吸気側 _____ 吐出側 _____

⑥設置する場所は？

- 国内陸上
(高圧ガス保安法上、各都道府県の届出及び許可が必要な場合があります。)
都道府県名は？ _____
- 海外 船舶 航空機 その他 _____

⑦原動機の種類は？

- 原動機不要（コンプレッサー本体のみ必要。）
- モーター
_____ 型 _____ 相 電圧 _____ V 周波数 _____ Hz
- 船舶用モーター
_____ 型 _____ 相 電圧 _____ V 周波数 _____ Hz
規格 NK JG その他 _____
- エンジン
ガソリンエンジン ディーゼルエンジン
セルモーター 要 不要（取付できない場合がございます。）

⑧運転制御方式は？

- 機種により、ご選定いただけない場合もございます。ご了承ください。
エンジン駆動の場合は、アンローダ以外はご選定いただけません。
- 不要
- アンローダ（エンジン駆動用）
- 手動運転スイッチ（運転・停止）
- 自動停止装置（圧力スイッチ）
圧力が規定値まで上昇したとき、自動的に運転を停止します。
- 自動発停装置（圧力スイッチ）
圧力が上限値まで上昇したとき、自動的に運転を停止し、下限値まで下降したとき、自動的に運転を再開します。
- 温度警報装置（温度スイッチ）
吐出ガスの温度に異常が生じた場合、自動的に運転を停止します。
- 油面警報装置（オイルスイッチ）
潤滑油が不足したとき、自動的に運転を停止させ、給油の時期を知らせます。
- 冷却水電磁弁
コンプレッサーを運転しているときだけ冷却水を流します。
- フロースイッチ
冷却水の流量が減少したとき、自動的に運転を停止します。
- 冷却水自動供給装置（断水リレー）
上記「冷却水電磁弁」「フロースイッチ」を、一体に組み込んだものです。
- オートドレン装置
電磁弁をタイマーで制御し、一定の時間間隔でドレンを自動的に排出します。
- 電装制御盤
上記の電装制御装置を集中制御します。通常壁付型で使用します。

⑨オプション機器は？

- 増設アフターストレナー
水分を分離し、活性炭素等の吸着剤により臭気・ホコリ等をろ過する空気清浄装置です。
- ドレンバッファ
排出したドレンを、室内に飛び散らせることなく、缶に回収します。
- ドライヤー
吐出空気を乾燥させます。露天約 -50℃の乾燥空気が得られます。
- 冷却水ポンプ
コンプレッサーのクランク軸と連動し、水槽内の冷却水を循環させます。
- 気蓄用高圧容器（親ビン）14.7MPa、19.6MPa、32.4MPa 等
小型容器に移充填するために、あらかじめ気蓄しておく高圧容器です。
本数 _____ 本 _____ MPa
- 充填マニホールド
小型容器を1~5本一度に充填するために充填口を分配させる装置です。
本数 _____ 本
- 気蓄用高圧容器マニホールド
気蓄用高圧容器を数本づつ1系列とし、各系列を大きな気蓄用高圧容器とみなします。その系列ごとの開・閉を集中制御します。
1系列用 2系列用 3系列用 4系列用

その他ご要望がございましたら下記へご連絡ください。

販売元

東亜潜水機株式会社 東京工場

〒116-0003 東京都荒川区南千住4丁目1番9号
Tel. 03-3803-2253(代表) Fax. 03-3803-2255
E-mail: info@toa-diving.co.jp URL: www.toa-diving.co.jp

TOA DIVING APPARATUS CO.,LTD. TOKYO FACTORY

4-1-9 Minamisenju Arakawa-ku Tokyo 116-0003 Japan
Tel. 03-3803-2253 Fax. 03-3803-2255
E-mail: info@toa-diving.co.jp URL: www.toa-diving.co.jp